



防災カフェ ☕

— 春に向けて注意を —

3月は、柔らかな日差しの日が多くなり、春の訪れが身近に感じられる気候となります。しかしながら、気温の上昇や降雨は、時に思わぬ危険をもたらすことがあります。特に、残雪が多い雪解け時期には、なだれや落雪といった事故に注意が必要です。

まず、なだれには、古い雪の上に新たに降り積もった雪が滑り落ちる「表層なだれ」と、全体が滑り落ちる「全層なだれ」があります。発生すると、木々をなぎ倒したり、建物を破壊するほどの力を持っており、その速さは、表層なだれでは新幹線と同じくらい、全層なだれでは自動車と同じくらいになります。目の前でなだれが発生した場合、逃れるのは非常に難しくなります。気象台からなだれ注意報が発表された際には、残雪のある斜面には近づかないようにしましょう。

また、身近な危険として、屋根からの落雪があります。日中の気温上昇により、屋根の雪びやつらは成長し、昼夜の寒暖差で固さが増します。建物の軒先から雨だれが見られる時は、屋根雪がつらや雪びと一緒に勢いよくまとまってすべり落ちる可能性が高いので、十分注意してください。

落雪防止にやむを得ず屋根の雪降ろし作業を行う際は、必ず複数人で行い、命綱やヘルメットを着用するなど、安全対策を徹底してください。

さらに、雪融け水が地中に浸透することで地盤が緩み、土砂災害のリスクも高まります。危険とされている箇所には近づかないほか、道路においても路肩の崩壊や陥没、冠水が発生する可能性がありますので、通行の際はいつも以上に注意してください。

◎気象庁 [警報・注意報]



◎政府広報 [雪崩対応]



最後になりますが、これまで連載してきました「防災カフェ」は、今回をもちまして終了とさせていただきます。

●詳細 危機対策係 ☎27-7058

進学・進級時における少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

～さしのべる 手のぬくもりを どの子にも～

○インターネットの世界は危険がいっぱい！

SNS等の利用をきっかけとした犯罪被害が増加しています。

インターネットは、相手の名前や顔が分からない分、恐ろしい犯罪や罠が潜んでいます。

インターネット上で知り合った人が、「会いたい」、「写真を送ってほしい」と言ってきた時は、すぐに家族に相談しましょう。

○非行防止は家庭から！

家庭は最も身近な社会です。社会のルールやマナーを守らせ、善悪のけじめをつけさせましょう。

SNS上の犯罪実行者募集情報に応募した子どもが、犯罪組織に利用され、特殊詐欺や強盗などの犯罪に加担させられています。

急に金遣いが荒くなった、最近付き合う友人が変わったなど子どもの様子がおかしいと感じたら警察に相談してください。

インターネット利用に起因して、犯罪被害に遭う子どもが後を絶ちません。

家庭でのルールづくりや情報モラルについて家族で話し合しましょう。

○フィルタリングサービスで有害サイトをブロック！

フィルタリングは、年齢に応じ、サイトやアプリの許可・制限などができます。

子どもが使用するスマートフォンを購入する際は、販売店でフィルタリングの設定をしてもらいましょう。

●詳細／芦別警察署 ☎22-0110